

せつかくできたシワだから
もったいない



第91回さんびるシアター


“樹木希林” を 生きる

唯一無二の女優”樹木希林“の
仕事、家族との関係、
そして、何よりも大切にしたい日々の暮らし。
なりゆき人生から学ぶ、生きるヒント。
珠玉のドキュメンタリー映画。

出演：樹木希林 語り・撮影・監督：木寺一孝 音楽：おかもとだいすけ 編集：渡辺政男 音響効果：細見浩三

エグゼクティブ・プロデューサー：新井重人 プロデューサー：吉田憲一 制作統括：堀川篤志

制作協力：日活 協力：NHKエンタープライズ 配給・宣伝：日活 制作・著作：NHK 2019年/日本/5.1ch/HD/カラー/デジタル ©NHK

kiki-movie.jp 



R2年4月25日(土) ①10:00～、②14:00～(自由席)

会場：松江テルサ 7F ドームシアター

料金：一般/当日 1,200円(前売り 1,000円) 小中高生 500円(当日・前売共通)

©NHK

「ちゃんと生きるってことは
なんでもないことをやるしかない」



「夫婦でお互い感謝する日がくるわよ。
いつ別れようと思って
生活しているよりいいじゃない」

「年を取るってというのが全然嫌じゃない。
むしろ老けていった方が楽ですよ」

初めて許された長期密着取材。 “樹木希林”を生き抜いた姿が 濃密に刻まれている——。

2018年9月15日、女優・樹木希林が75歳で亡くなった。
作品に奥行きをつくるリアルで味わい深い演技、
ユーモラスで心に突き刺さる言葉や軽やかな生き様……
今なお、私たちを魅了し続ける樹木希林とは何者なのか。
大反響を巻き起こしたドキュメンタリー番組が、
多数の未公開映像を加え再編集、装いを新たに映画として生まれ変わる。
全身をがんに冒されても、悲観せず、かといって気負いもなく淡々と女優として生きた。
4本の映画撮影に密着した取材を通して映しだされる、様々な“樹木希林”。
仕事、家族との関係、そして大切にしていた日々の暮らし。
人生の晩年をどのように生き、畳もうとしたのか？
「あとは、じぶんで考えてよ」樹木希林のそんな声がかきこえてくる。



「ただただ撮っても
面白い人間よね」



映画『“樹木希林”を生きる』公式ホームページ
kiki-movie.jp

©NHK

- 日時：R2年4月25日(土) ①10:00～、②14:00～(108分) 各回30分前より開場。
- 会場：松江テルサ7F ドームシアター(自由席・入替制)
- 料金：【一般】当日1,200円(前売り1,000円)
【小中高生】500円(当日・前売り共通)

※前売券は上映日の約1ヶ月前～前日まで松江テルサ2階事務局にて販売。
※駐車場の割引サービスはございません。

松江テルサ

松江市朝日町478-18 (JR松江駅隣)

TEL (0852)31-5550

<http://www.matsue-terrsa.jp>

松江市指定管理者  **さんびる。**